2024 年 10 月 22 日
プレスリリース

12 月公開予定 IPBES 評価報告書　報道関係者向け事前説明会開催

公益財団法人地球環境戦略研究機関（IGES）は、10 月 24 日（木）、今年 12 月にナミビア・ウィントフックで開催される生物多様性及び生態系サービスに関する政府間科学-政策プラットフォーム（IPBES）総会第 11 回会合において承認・公開が予定されている「ネクサス評価報告書」および「社会変革評価報告書」についての事前説明会を、IPBES 事務局との共催にて開催します。

IGES は 2015 年から、IPBES の各種技術支援機関をホストするなど、その活動に貢献してきました。また、多くの IGES 研究員が IPBES の各種評価報告書の執筆に携わってきています。日本に拠点を置く環境シンクタンクの中でも、IGES と IPBES は深く長い協力関係にあります。こうした協力関係の下、アン・ラリゴーデリ IPBES 事務局長の来日に伴い、日本の報道関係者の皆様に向けて本説明会を実施することになりました。

当日は、ラリゴーデリ IPBES 事務局長から 2 つの評価報告書の作成目的や意義、評価対象や構成等について説明をするほか、ロブ・スポール IPBES 事務局コミュニケーションヘッドより、IPBES 総会直後に開催予定のプレスカンファレンスとその事前登録方法、報道関係者向け資料、インタビューの機会等について紹介します。

【開催概要】
1)日　　時：　2024 年 10 月 24 日（木）　10:00 - 11:30
2)会　　場：　IGES　東京サステイナビリティフォーラム（東京都港区西新橋 1-14-2　新橋 SY ビル 4F　）
3)主　　催：　公益財団法人地球環境戦略研究機関（IGES）/IPBES 事務局
4)使用言語：　英語（日本語逐次通訳あり）、一部日本語
5)参加申込み：　https://crm.iges.or.jp/public/seminar/view/4621
6)プログラム

時間	登壇者	内容
10:00 – 10:05	IGES 広報	開会あいさつ
10:05 – 10:20	ロブ・スポール IPBES 事務局　コミュニケーションヘッド	IPBES の概要と本日の説明会について
10:20 – 10:30	髙橋康夫 IGES 生物多様性と森林領域リサーチマネージャー	日本の自然環境政策における IPBES の重要性と IGES の役割
10:30 – 11:10	アン・ラリゴーデリ IPBES 事務局長	「ネクサス評価報告書」「社会変革評価報告書」の評価対象・規模・重要性について
11:10 – 11:30	質疑応答	

※本説明会はオンラインでの配信はありません。また、後日の録画配信もありませんので予めご了承ください。

「生物多様性、水、食料及び健康の間の相互関係に関するテーマ別評価（ネクサス評価）」について
生物多様性、水、食料、健康、気候変動など、現在世界が直面するさまざまな危機には相互に密接なつながり（ネクサス）があり、個別のアプローチでは対処できないことが明らかになってきています。本評価では、これら複数の課題への対処における、重要なシナジー（相補性）とトレードオフ（排他性）を明らかにし、これらのネクサスを念頭に最良の結果を導く対策のあり方を明らかにします。

「生物多様性の損失の根本的要因、変革の決定要因及び生物多様性 2050 ビジョン達成のためのオプションに関するテーマ別評価（社会変革評価）」について
IPBES 地球規模評価報告書（2019 年）は、2030 年以降の国際的な持続可能性目標を達成するためには、システム全体の根本的な再編成が必要であることを明らかにしました。本評価では、こうした社会変革の具体的な要素を探り、持続可能性を達成するためのシナリオと道筋を定義します。

生物多様性及び生態系サービスに関する政府間科学-政策プラットフォーム（IPBES）について
IPBES は、生物多様性分野の科学と政策の連携強化に向けて 2012 年に設立された政府間機関です（事務局：ドイツ・ボン／現在 147 カ国が参加）。科学的評価、能力養成、知見生成、政策立案支援の 4 つの機能を柱に、地球規模での生物多様性と生態系サービスの現状、変化とその要因、人類への影響などについて明らかにする政府間プラットフォームとして、世界中の科学者の研究をもとに科学的な分析評価と政策提言を実施しています。気候変動分野で同様の活動を進める気候変動に関する政府間パネル（IPCC）の例から、「生物多様性版の IPCC」とも呼ばれています。

公益財団法人地球環境戦略研究機関（IGES: Institute for Global Environmental Strategies）について
IGES は、アジア太平洋地域における持続可能な開発の実現に向け、国際機関、各国政府、地方自治体、研究機関、企業、NGO 等と連携しながら、気候変動、自然資源管理、持続可能な消費と生産、グリーン経済などの分野において実践的な政策研究を幅広く行っています。1998 年、日本政府及び神奈川県の支援により設立。本部は神奈川県葉山町に所在し、約 100 名の研究者を擁し、その約 3 分の 1 が外国籍。関西（兵庫県）、北九州、北京、バンコク、東京の各センター・事務所と共に、グローバル及びアジア太平洋地域のネットワークを生かした戦略研究を展開しています。

【このご案内に関するお問い合わせ】
公益財団法人　地球環境戦略研究機関（IGES）　http://www.iges.or.jp/
広報担当：平山　Tel: 070-5596-5924　Email: iges_pr@iges.or.jp